

ARENEWS

筑波大学先導的研究者体験プログラム(ARE)とは、学群1～3年生対象の研究者生活をリアルに体験できるプログラムです。

2015.11 No.5

平成27年度 先導的研究者体験プログラム 研究発表会

平成27年度先導的研究者体験プログラムに採択された学群1～3年生が研究発表を行います。プログラムへの参加を希望する学生さんだけでなく、他学類の研究を知りたい方も是非ご参加ください。学外の方も参加できます。日程は次のとおりです。

日時：2016年 1月 18日(月)
10:00～16:30

会場：筑波大学 第三エリア 3A棟2階
3A204, 3A207, 3A209

対象：どなたでも参加可。事前申込み不要。
直接会場へお越しください。

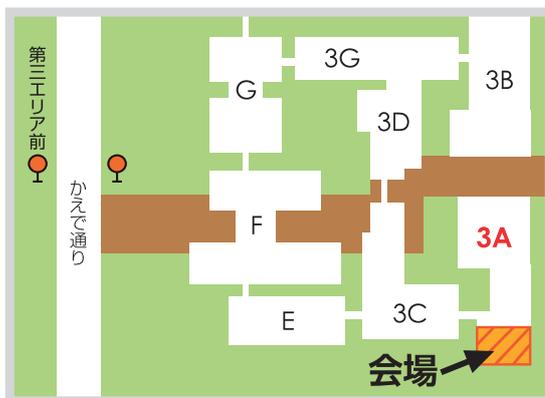


■プログラム

- 9:30 受付開始
- 10:00 開会の挨拶
- 10:05 インデックスプレゼンテーション
- 11:40 昼休み
- 13:00 ポスター発表
- 15:00 ポスタービューイング
- 16:00 講評
表彰
閉会の挨拶

<アクセス>

T×つくば駅 つくばセンター6番バス乗り場より
筑波大学循環バス(右回り)または筑波大学中央行に乗車
第三エリア前下車



最新情報はWEBサイトでご確認ください。

先導的研究者体験プログラムWEBサイト

<http://www.esys.tsukuba.ac.jp/AC/RS/>

H27年度 申請および採択件数

申請45件、採択45件(50名)

【募集区分】S:50万円以下、A:20万円以下、B:10万円以下、C:5万円以下、奨励:0円

【募集期間】7月1日(水)～7月9日(木)

種目別申請及び採択件数(件)

種目	S	A	B	C	奨励	合計
申請	0	1	19	22	3	45
採択	0	0	20	22	3	45

所属別参加学生数(人)

所属	全学年	1年	2年	3年
人文・文化学群	7	0	0	7
人文学類	6	0	0	6
比較文化学類	1	0	0	1
人間学群	1	1	0	0
障害科学類	1	1	0	0
社会・国際学群	1	0	1	0
国際総合学類	1	0	1	0
生命環境学群	21	4	7	10
生物学類	14	3	5	6
生物資源学類	7	1	2	4
理工学群	6	3	0	3
物理学類	1	1	0	0
化学類	1	0	0	1
応用理工学類	3	1	0	2
工学システム学類	1	1	0	0
情報学群	14	7	2	5
情報科学類	4	3	1	0
情報メディア創成学類	8	4	1	3
知識情報・図書館学類	2	0	0	2
合計	50	15	10	25

採択課題一覧

B	学習者の英文理解を促すテキスト要因の解明: 結束性と一貫性に焦点を当てて 人文・文化学群 人文学類 3年 小木曾智子
B	Self-Explanation が日本人学習者の英文読解に与える影響 - 推論や自己モニタリングに焦点を当てて - 人文・文化学群 人文学類 3年 鈴木偲歩

B	日本語によるアルメニア・キリスト教史記述の批判的検討 —「単性論」と「非カルケドン派」の二つの用語使用を中心に— 人文・文化学群 比較文化学類 3年 砂田恭佑
B	大規模欠失突然変異型mtDNA蓄積によって引き起こされる 骨格筋病態の分子メカニズム 生命環境学群 生物学類 3年 石崎光理
B	アリ類のコロニー創設時におけるブルード生産 生命環境学群 生物学類 3年 井戸川直人
B	アロマオイルを用いた香りによる線虫(<i>C.elegans</i>)の寿命延伸効果とその作用機序について 生命環境学群 生物学類 3年 須藤華織
B	脱アルコール発酵産物による線虫の寿命延伸作用の解析 —長寿遺伝子活性化物質の探索— 生命環境学群 生物学類 3年 矢野更紗
B	ハゼ垂目カワアナゴ科カワアナゴ属魚類のカワアナゴ <i>Eleotris oxycephala</i> の遺伝的集団の解明 生命環境学群 生物学類 3年 山川宇宙
B	シラカバ花粉アレルゲンの大量精製及び精製法の確立 生命環境学群 生物学類 2年 山田侑希
B	オカダンゴムシの物理刺激受容と応答 生命環境学群 生物学類 1年 林靖人
B	マイクロトムEMS変異系統を用いた病原菌抵抗性トマト株の選抜と分子機構の解明 生命環境学群 生物資源学類 3年 服部暉
B	生命誕生の最小構造を人工細胞作成によって明らかにする 生命環境学群 生物資源学類 3年 日原奨希、田村陽、2年 宮田真衣
B	過剰リン摂取ヒツジにおける試料中リン出納の測定 生命環境学群 生物資源学類 2年 和田光代
B	フラーレン内包シクロデキストリンによる芳香環のトラップ 理工学群 化学類 3年 永井瑛
B	直接アリール化反応を用いた高分子ガス吸着材料の開発 理工学群 応用理工学類 3年 下山雄人
B	生体応用を目指したコヒーレントフォノン分光法を用いたカーボンナノチューブ-タンパク質複合体の電子状態の解明 理工学群 応用理工学類 3年 中山智仁
B	ナノクリスタル蛍光体をドーブしたポリマー球体の共鳴発光に関する研究 理工学群 応用理工学類 1年 鈴木佳太
B	ピンホールを用いた光学系の変換関数のライブラリの提案とその応用 情報学群 情報メディア創成学類 3年 高澤和希
B	磁場と静電場を用いた触覚提示技術の研究 情報学群 情報メディア創成学類 3年 橋爪智
B	レシピ投稿型サービスにおける時間経過によるコミュニティ形成に関する研究 情報学群 知識情報・図書館学類 3年 平松淳
C	英語学習者の語彙認知の自動化 —熟達度、ワーキングメモリに焦点を当てて— 人文・文化学群 人文学類 3年 尾島巧
C	ポスリーディングタスクとしての再話と要約: 熟達度と記憶表象の影響に焦点を当てて 人文・文化学群 人文学類 3年 川島葉月
C	福島原発建設以前における周辺地域の特性に関する歴史地理学的研究 人文・文化学群 人文学類 3年 鈴木修斗
C	読みの目的に応じた英文読解プロセスの解明 —テスト時と非テスト時の比較— 人文・文化学群 人文学類 3年 政所里佳
C	調性の変化が聴者の脳波や感じ方に及ぼす影響の解析 人間学群 障害科学類 1年 藤嶋美幸
C	ショウジョウバエ内部寄生蜂が宿主の発生過程に与える影響に関する研究 生命環境学群 生物学類 3年 福田瑠利子
C	タンパク質翻訳読み飛ばし活性物質ネガマイシンの作用機構解析 生命環境学群 生物学類 2年 岩本亮介



先導的研究者体験プログラム(ARE)に関するご質問ご相談は上記事務局にお問い合わせください。

C	エチレンセンサーETR1-SphSを発現するラン藻 <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803へのエチレン 受容ドメイン 活性化因子 RTE1の導入 生命環境学群 生物学類 2年 下城彩
C	<i>Nostoc punctiforme</i> ATCC 29133株のResponse regulator タンパク質 Npun_F1278の結合領域の探索 生命環境学群 生物学類 2年 森岡諒
C	蜻蛉目の繁殖戦略 生命環境学群 生物学類 2年 田中千聡
C	コサragモ類のクモ食い行動は特殊化されたクモ食(Araneophagy)であるとみなせるか? 生命環境学群 生物学類 1年 鈴木佑弥
C	植物ホルモンによるイネの高温不稔の軽減効果 生命環境学群 生物資源学類 3年 三井貴博
C	FOX hunting system によるトマトの果実形成遺伝子の同定 生命環境学群 生物資源学類 1年 高原萌
C	物体の履歴の可視化 理工学群 工学システム学類 1年 土井ひらく、社会・国際学群 国際総合学類 2年 Passos Couteiro Pedro
C	Webアプリケーションにおける脆弱性検知及び修正支援システムの研究開発 情報学群 情報科学類 2年 渡部裕
C	Sonification of ECG signals using QRS detection algorithm of Pan and Tompkins 情報学群 情報メディア創成学類 1年 Varun
C	画像認識を用いた、動画コンテンツの新しい鑑賞・運用方法の研究 情報学群 情報メディア創成学類 3年 金井啓太
C	リズム解析とKinect Sensor を用いたダンスの動きの三次元モデル生成の研究 情報学群 情報メディア創成学類 2年 坂下申世
C	VR空間を多人数で共有することができる安価なVRHMDの研究 情報学群 情報メディア創成学類 1年 坂本慎司
C	ローリングシャッター現象を用いた安価な高速センシングシステムの開発 情報学群 情報メディア創成学類 1年 鈴木一平
C	高出力レーザーのエネルギー付与に関する応用と対話的コンピューティング 情報学群 情報メディア創成学類 1年 鈴木健太
C	スケールモデルを用いたトレイグジスタンス 情報学群 知識情報・図書館学類 3年 小池栄美
奨励	キイロショウジョウバエ <i>Drosophila melanogaster</i> の音に対する嗜好性 生命環境学群 生物学類 1年 吉野葉月
奨励	会話型プログラムによる、電子機器での会話の単純性と意思疎通の齟齬の可能性の検証 理工学群 物理学類 1年 岡聖司
奨励	Convolutional and Recurrent Neural Networks for Object Recognition 情報学群 情報科学類 1年 篠崎慎之介、西村礼恩、佐藤匠